02 KKS-MC

ファミリーコンピュータ™

森田将棋



取扱説明書



SETA

このたびは、セタのファミリーコンピュータ用ゲームカートリッジ「森田将棋」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をお読みいただきますとより楽しく遊ぶことができます。正しい方法でご愛用ください。

森田和郎　今までに数多くのパソコン用ゲームソフトのヒット作を世に送り出す。将棋５段、囲碁３段、オセロ２段、プログラム10段!?

●使用上の注意

1、カートリッジを交換する時は必ず電源を切ってください。

2、精密機器ですので、極端な温度条件下の使用や保管、強いショックは避けてください。

3、端子部に直接触れたり、水にぬらしたりしないでください。

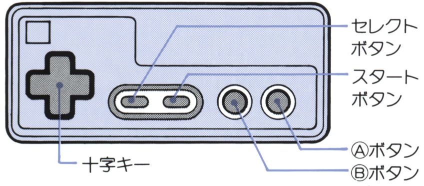
4、シンナー・ベンジン・アルコール等の揮発油ではふかないでください。

※上記による破損の保証は致しかねます。

ゲームの進め方



●コントローラーの使い方



Ⓐ　メニューの選択、駒を持つ、打つ。

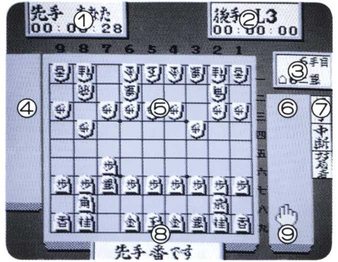
Ⓑ　コンピュータ思考中の中断。駒の向きを変える、駒を成らせる。持った駒のキャンセル。

セレクト　カーソルをメニュー上にジャンプ。

スタート　タイトル画面時に音楽を中止させ入力待ちにする。

十字キー　画面上のカーソルを動かす。

●基本画面の見方



①先手　対局者名
　　　　考慮時間
②後手　対局者名
　　　　考慮時間
③手数・指し手表示
（▲先手、△後手）
④後手番用駒台
⑤盤面
⑥先手番用駒台
⑦セレクトメニュー
⑧メッセージエリア
⑨カーソル

対局の途中でも基本画面に戻り電源を切ると、次に電源を入れた時に対局の続きができるメモリーバックアップがついている。これで長い対局もあせらずOK。

●メインメニューの説明



対 局　将棋対局を行う。先手、後手とも対局者を選べる。コンピュータは強い順からＬ３、Ｌ２、Ｌ１。

再 現　対局の棋譜を再現することができる。対局の反省をしたり、局面を戻す時に使う学習モード。

盤 面　対局のための盤面を自由に設定できる。駒落ちにしたり、平手に戻したり。任意の局面も自由自在。

詰 め　詰め将棋をコンピュータに解かせる。詰め将棋の局面は、自由に設定することができる。

対　局



先手番の対局者、後手番の対局者を決めます。ここの選択によりコンピュータどうしの対局を観戦したり、人間２人の対局もできます。駒の指し方は、指したい駒の上にカーソルを動かしⒶボタンを押して持ち、指したい位置まで動かしⒶボタンを再度押し打ちます。この時まちがえて駒を持ってしまった場合はⒷボタンでキャンセルできます。対局画面時のメニューには[投了]負けを宣言する、[中断]対局を中断し基本画面に戻る、[対局者]対局者の変更、などがあります。ゲームの進行はメッセージエリア内のメッセージに従って下さい。

再　現



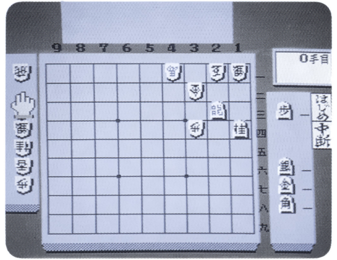
再現画面のメニューには[▲]1つ手を進める。[▼]1つ手を戻す。[⏫]終わりの方まで手を進める。[⏬]最初まで手を戻す。[中断]基本画面に戻る、この５つがあります。[⏫][⏬]を使う場合Ⓑボタンで途中で止めることができます。この再現モードは基本的には対局終了後、対局の模様を見直すために使いますが、対局中でも、対局を中断し数手前まで手を戻し、再度対局を続けることもできます。この再現モードがあることにより、将棋の対局のおもしろさの他に学習するおもしろさが加わりました。

盤　面



この盤面モードでは駒落ちの対局設定と、ある任意の対局場面の設定ができます。盤面モードのメニューは、[平手]駒落ちのない通常の初期状態を設定する、[中断]基本画面に戻る、の２つがあります。駒落ちを設定する時には、落とす駒をⒶボタンで持ち画面上の駒箱のエリアに移動し、再度Ⓐボタンを押し駒箱にしまって下さい。任意の局面設定の時は、同じくⒶボタンの操作で駒を配置し、Ⓑボタンを押すことで駒の成り、向きを変えることができます。駒落ち、局面設定が終わったら[中断]で基本画面に戻し対局して下さい。

詰　め



詰めモードのメニューは、[始め]コンピュータに考えさせる、[中断]基本画面に戻る、の２つ。詰め将棋の設定は盤面と同様です。ただし駒箱は画面左にあり、必要な駒だけを画面上の盤面に出して下さい。設定が終ったら[始め]を選び入力して下さい。コンピュータの思考は、むずかしい詰め将棋になればなるほど時間がかかります。もし長い時間をかけても解けない場合は始める前に戻ります。詰め将棋が解けると画面のメニューが再現と同じになり、再現モードの操作と同様の手順で詰め将棋の解を見ることができます。

株式会社　セタ
〒152　東京都目黒区中央町 2-8-8
問い合わせ先　03(791)0938